

キャンプが好き！子どもが好き！自然が好き！集まれボランティア！

平成31年度

希望が丘キャンプリーダー募集

野外活動センターで、キャンプリーダーとして活動してくれる元気いっぱいのあなたを待っています。
特別な経験や資格は必要ありません。新しい仲間と一緒に青少年の健全育成に貢献しませんか。

We ♥ kibougaoka



希望が丘キャンプリーダー養成講習会

- ① 平成31年4月21日(日) 10:00~16:30
- ② 5月11日(土)~12日(日)

10:00~16:30 1泊2日

大学生になったら
ボランティアしてみない？



※キャンプリーダー養成講習会は、原則として①②全日程に参加してください。

ただし、学校の授業等には配慮します。

場 所 滋賀県希望が丘文化公園 野外活動センター（滋賀県蒲生郡竜王町薬師1178）

募集開始 平成31年3月9日(土)～ 先着順 (定員50名)

対 象 者 平成31年3月に高校を卒業し進学する方、大学・短期大学・専門学校等の学生(25才まで)

参 加 料 ①500円 ②1,500円程度(保険料・野外調理食材費等含む)

交通機関 JR琵琶湖線(東海道本線)野洲駅下車

野洲駅南口から近江バス(希望が丘西ゲートまで 約10分 310円)に乗車してください。

西ゲートから野外活動センターまではマイクロバスで送迎します。

申込方法 <名前・ふりがな・郵便番号・住所・性別・携帯電話番号・学校名(進学先)・学年・生年月日>を電話・FAX
メールで希望が丘文化公園野外活動センターまでご連絡ください。(裏面参照)

なお、FAX・メールの場合は件名に「キャンプリーダー養成講習会参加希望」と入力してください。

お申し込みいただいた方には後日詳しいご案内をお送りします。

希望が丘キャンプリーダーって何？

キャンプに参加する子どもたちや家族が安全に楽しく野外活動に取り組めるようサポートする学生のボランティアです。
公園主催のキャンプや日々野外活動センターを利用されるお客様など、多くの出会いがあり、子どもたちや仲間とともに活動することで自分自身も成長することができます。5月の養成講習会終了後に、登録いただいた方は希望が丘キャンプリーダーとして活動が始まります。活動に必要な知識や技術は研修会等でお教えしますので、初めての方でも大丈夫です。
ただし、年間通して参加できることを条件とします。

野外活動センターってどんなところ？

希望が丘野外活動センターは昭和45年にオープンした歴史と伝統あるキャンプ場です。施設を利用されるキャンパーさんへのサービスや各種主催事業を行っています。

キャンプリーダーやサポーターの人材育成や自然体験・環境教育プログラム事業に取り組んでいます。

年間の活動内容



● 日常業務

希望が丘野外活動センターを利用されるお客様のために、サイト準備・入所説明・備品チェック、退所点検、依頼があれば炊事やキャンプファイヤーの指導などのほか、テント設営撤収作業、環境整備作業などがあります。

● 主な主催事業

- 希望が丘アウトドアキッズキャンプ（小学校1～3年生、4～6年生 コース別に1泊2日）
- 希望が丘ちびっこキャンプ（小学校1～3年生 1泊2日）
- 希望が丘夏休みわんぱくキャンプ（小学校4～中学2年生 6泊7日）
- ふれあいキャンプ～病気の子もたち・障がいのある子どもたちとともに～
（病気の子ども、障がいのある子どもとその家族および支援者 日帰りおよび1泊2日）

ほかにも
いっぱいあるよ



● 研修会

希望が丘キャンプリーダーには、野外活動や自然体験がもっと身近なものになるよう、人と人、人と自然をつなぐ大切な役割があります。野外活動の知識や技術の向上はもちろんのこと、この役割をしっかりと果たせるよう研修を行います。年間約10回の研修会を予定しています。それ以外にも、一般参加者を募集して実践型の研修会や自主研修等もあります。

上記、主催事業補助や日常業務の活動には交通費や謝礼を支払います。ほかに、ユニフォームとしてのTシャツの支給や、万が一のケガに備えた保険への加入もあります。

● 現役生からのコメント ● ～希望が丘はこんなところですよ～



希望が丘のキャンプリーダーになったきっかけは、大学の先輩に誘っていただいたことです。児童教育学科に所属していた私は「何か子どもと関わるボランティアをしたい。」とぼんやりと考えていただけでした。しかし、いざ入ってみると「子どもと関わる」以上の経験が山ほど待っていました！



一年目は先輩のリーダーの方の姿に驚きました。ひとつのキャンプを作り上げることに、そうとうの努力をしている姿を見て、「あんなリーダーに、あんな人になりたい」と心から思えました。二年目以降はキャンプを統括するチーフやサブチーフの経験や、6泊7日のわんぱくキャンプにも参加しました！人前で話すことや、一つの組織を動かすことの大変さ、プログラムを考えることの難しさなど、今まで経験したことのないようなことをしました。

この希望が丘での経験で学んだことは「仲間の大切さ」「責任感を持って取り組むことの大切さ」です！本気で取り組みれば本気で応えてくれる仲間がここにはいます。子どもたちにも真摯に向き合えば気持ちは伝わることも学びました！こんなにも何かに楽しく、本気で取り組める場所は他にはないです！

「子どもと関わりたい」きっかけはなんでもいいです！けれどここに入ればそれ以上に素敵な経験ができます！最高の仲間、最高の職員さん、最高の子どもたち、最高のことがたくさん待ってます！一緒に最高の希望が丘で活動しましょう！

リーダーネーム：ごんべえ（矢野 大輔）

● 担当者からのコメント ●

希望が丘では、事業などでキャンプに参加する子どもたちだけでなく、「キャンプのリーダー」として関わる青少年の人材育成も行っています。研修や事業で経験をつみ、知識や技術を学び・磨き、人とのふれあいの中で日々成長しています。キャンプリーダーたちの周りに集まる子どもたちの笑顔は、いつも希望が丘の大切な宝物。大切な誰かのために一生懸命になれる場所。こんな活動に興味のある方はぜひ見に来てください。個性あふれる楽しい仲間たちが待っていますよ。将来、子どもと関わる職業をめざす人には最適です。

（希望が丘野外活動センター 職員より）

● お問い合わせ・お申込先 ●

滋賀県希望が丘文化公園
野外活動センター



〒520-2551
滋賀県蒲生郡竜王町薬師1178
TEL: 077-586-1100
FAX: 0748-58-0220
E-mail: camp72@kiboupark-shiga.or.jp
(12月～2月は月曜休園) 担当: 千原

